

{ アンケートの目的として }

H21.5.28 定例会で報告された事例報告の課題から取り組みが計画されました

障害の違いにより 地域での暮らし方に 違いがあるのか

サービス利用状況に 違いがあるのか

また、圏域内の地域の違いにより

サービス利用の困り感は、どの程度 ニーズとして現われているのかを

調査することになりました

調査の結果をふまえて 課題解決を進めていく足がかり きっかけ作りとすることを目的として実施されました

今回のアンケート実施に関しましては

協議会だけでなく 地域振興局福祉事務所、 天草市・上天草市・苓北町の福祉課・教育委員会、また、特別支援校（養護学校）、各学校の特別支援クラスの先生方、および お忙しい中真摯にアンケートにお答えいただいた保護者の皆様に この場をかりまして厚く御礼申し上げます

また、アンケート結果の数字は、その処理の仕方でいろいろな受け取り方が出来ます。一つの捉え方だけでなく さまざまな見方が出来ると思いますので、今回の資料をお持ち帰られた後、それぞれの目的に応じて いろいろ見られるとさらに多くのことに気付かされると思います

それぞれの事業所に合わせて分析されて 活用される部分が増える事で、アンケートにお答え頂いた保護者の方々の思いが さらに深く伝わるのではないかと思います